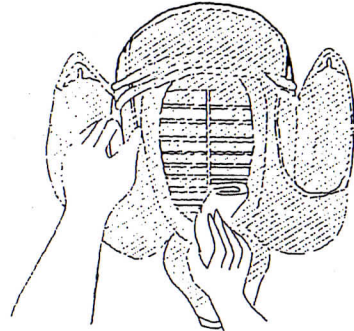


面

しまい方

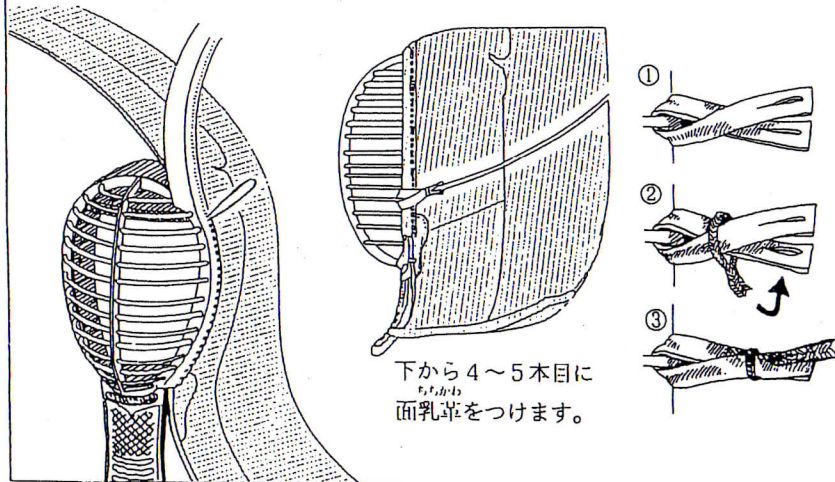
- 使用后すぐに堅くしぼった濡れ手ぬぐいなどで拭き取り、乾燥させます。汗と老廃物は雑菌を繁殖させ、臭くなります。表面が乾いても、布団の中は湿っていることが多いので風通しのよい所に干して置くか、乾燥剤や新聞紙を入れておきます。



面

しくみ

- 面は①面金の回りに薬をくくり付け、②あごをつけます。③内輪を作り、④面布団と内輪を水牛の革でとじます。⑤水牛の革は湿らせると柔らかくなる性質なのでとじるときは湿らせておきますが、とじ終わったら乾燥させて、湿らないように表面を漆で塗って出来上がりです。

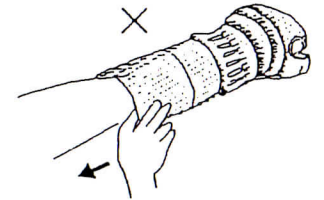
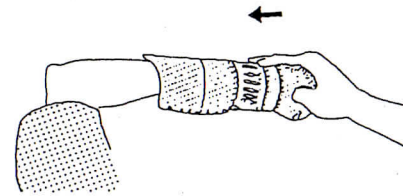


小手

つけ方/はずし方

- ① つけ方

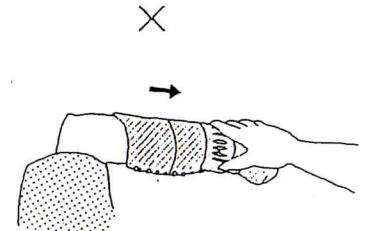
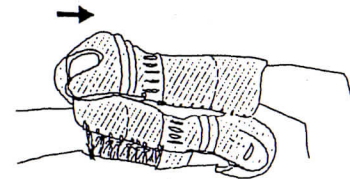
頭を押し込むようにします。



肘の部分を引き張ると、形が崩れますし、小手の首が痛みます。

- ② はずし方

肘を押し出すようにすると、手首がまがり、すりとはずれず。



首の部分を引き張ると、形が崩れますし、小手の首が痛みます。

小手

しまい方

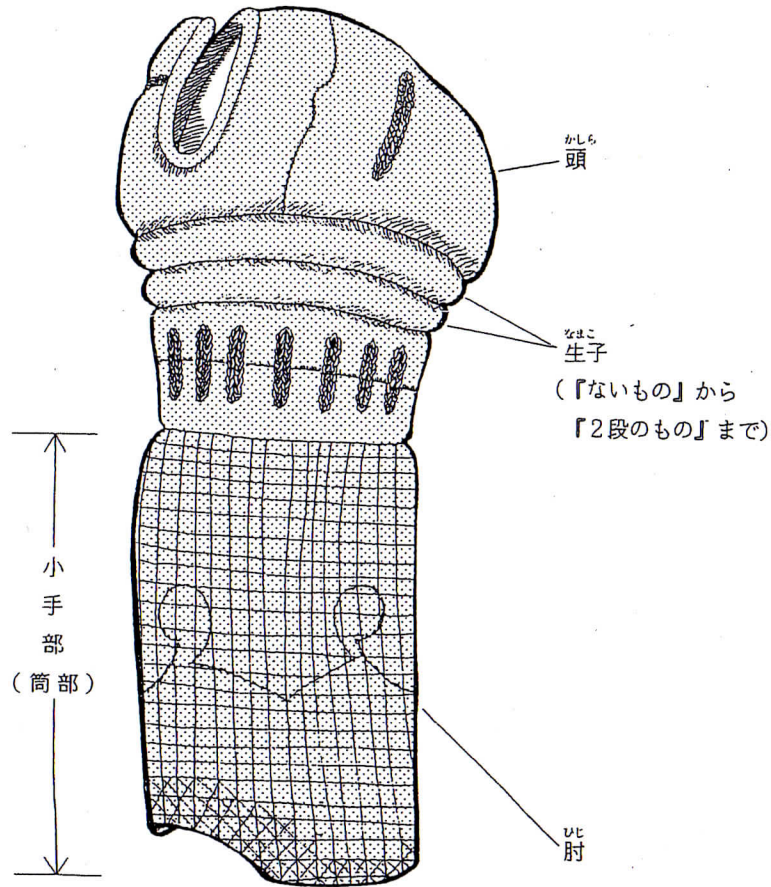
- 稽古を終えたら、右の図のように内革の小指の方を引っ張って伸ばし、干してください。ときどき揉みます。面と同じように布団や頭の汗はなかなか抜けません。風通しのよい所に干しておくか、乾燥剤や新聞紙を入れておきます。



小手

しくみ

○ 小手は甲手とも書きます。藍染めの綿布と鹿革。絹（または化繊）の飾り糸、綿と毛氈（もしくは古毛布）、頭の鹿の毛（または化学綿）、小手紐2本、できています。

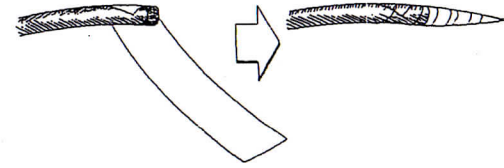


○ 汗と老廃物で、臭くなりますので、使用後はすぐに干すことをお薦めします。最近、化学綿や人工皮革（クラリーノ）で作った『洗える小手』も出ました。

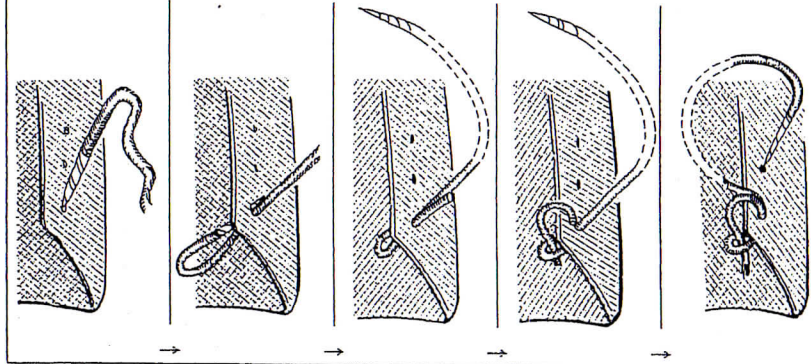
小手

小手紐の結び方-1

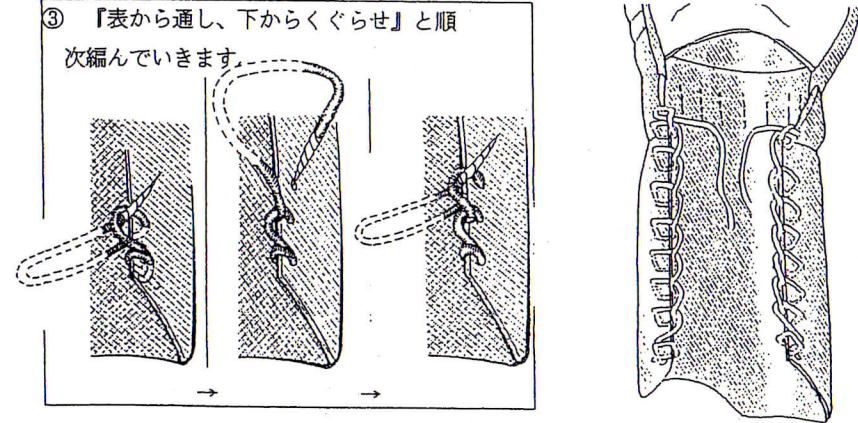
① 小手紐の先に約3cmに切ったセロテープを巻きつけ、尖らせませす。



② 結び始めます。まず、表から通して、『肘』の端を処理します。



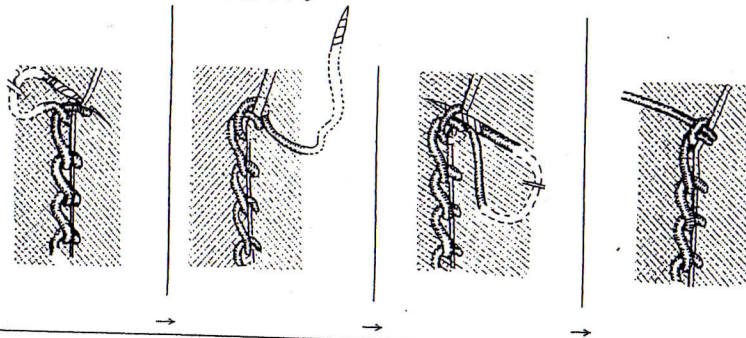
③ 『表から通し、下からくぐらせ』と順次編んでいきます。



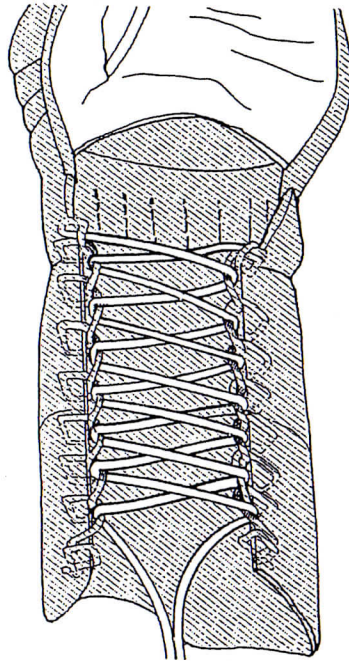
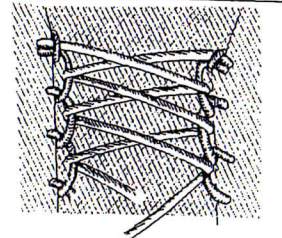
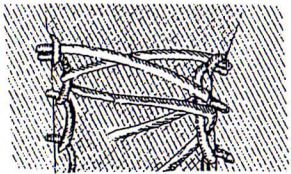
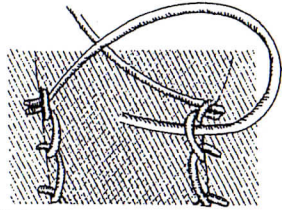
小手

小手紐の結び方-2

① 「肘」と「頭」のつなぎ目です。



② 靴紐のように、編んでいきます。

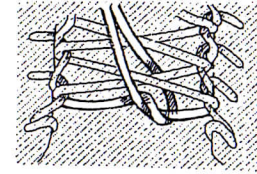


小手

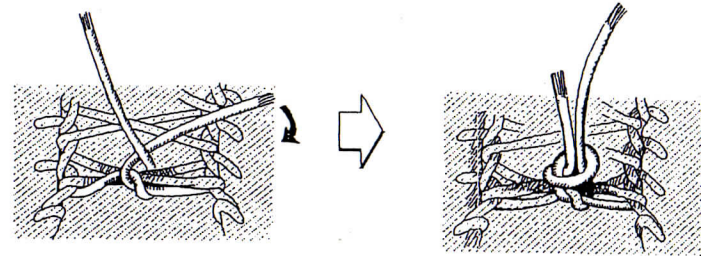
小手紐の結び方-3

最後の結び方。

① 最後の2本を一緒に…



② 1本を、もう1本に結び付け…



③ 同じように、1本を、もう1本に結び付けます。

